

★理事長よりメッセージ★

当連盟は令和3年度新しい組織でスタートします。
コロナウイルスが収束しなくて、バレーボールが大好きな皆様も
お疲れと思いますが、もうしばらく頑張って
元の楽しい大会が出来る事を願っています。
笑顔で明るい日々を♪

(理事長 高本 敏行)



★新副理事長就任挨拶★

この度、副理事長になりました西邨（にしむら）です。
今期は、審判本部長兼務となりました。今までのように審判部だけ
ではなく、連盟活動全般を見ていかなければならない立場になります。
今は、コロナ禍で各チーム練習が出来ない状況が続いていますが、
ワクチン接種が進み連盟の大会が開催できるようになった時には、
感染対策を万全にして安心安全な大会が開催できるように
していきたいです。今後ともよろしくお願い致します。

(副理事長 西邨 武)



★令和3年度 総会★

令和3年度総会（5/14）は、緊急事態宣言発令によりコロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止となり、昨年と同様に書面総会となりました。

内規改定案、事業計画案は、議決権行使書

総数 174票 / 賛成 151票 / 無効 23票

により、原案通り承認されました。



新年度がスタートしました。

しかし、10月まで江東区のスポーツ施設がワクチン接種会場になるため、大会を開催できない状況です。『墨東五区大会(江東区開催)』及び『連盟70周年式典』も開催が難しく、来年に延期することが決まりました。三度目の緊急事態宣言も発令されステイホームが続いています。練習も思うように出来ない日が続きますが、頑張って乗り切りましょう。一日も早いコロナ収束を願い、体育館で元気な皆さんにお会いできますように！

★連盟の基本方針・活動方針★

【連盟基本方針】

バレーボールによる、多くの区民の楽しさと健康増進への貢献

【連盟活動方針】

コロナウイルス感染対策の徹底による、安全・安心な大会の開催



★各部の活動方針★

〈競技部活動方針〉

選手が楽しい競技大会のスムーズな運営の向上

家庭婦人シニア大会の試行と運営方法立案



〈審判部活動方針〉

選手が楽しむプレーを意識した、審判技術の向上

チーム帯同審判資格取得への指導と研修



〈指導普及部活動方針〉

生涯スポーツとして、プレーヤーへのレベルアップ指導向上



〈総務部活動方針〉

各部と連携強化による、連盟行事の円滑推進

創立 70 周年式典成功への準備と協力



〈広報部活動方針〉

広報活動の充実と、ホームページ活用によるスピーディな情報提供

創立 70 周年式典成功への準備と協力



★退任理事★

連盟活動にご尽力いただき、ありがとうございました。

御勇退

吉岡 佐千子

赤松 修（理事→参与）

三澤 亜佐美（理事→監事）



退任

北畠 恵子／山崎 美喜子／林 恵

久下 美佐江／名越 富江

※ HP MENU → 「連盟概要」 → 「規約」「内規」「総会資料」を掲載しています。

★内規変更点★

12. 休部と棄権 ※内規 12

- 全ての休部するチーム(一般の部も含む)は「休部届」を総務部登録係宛に提出する。

休部期間は1年とし、翌年度の登録期間を過ぎた場合は廃部扱いとする。

以降の登録は同じチーム名であっても登録時は新規の取扱いとなる。

但し、休部年度中の再登録は認めるが、直近の試合の1ヶ月前までに連盟登録及び大会参加申し込みを済ませる事で大会参加できる。

※チーム代表者は他のチームに選手登録していない事を自チームで確認すること

家庭婦人の部

- 部別戦は休部の年度一年間は棄権扱いとして処理する。

翌年度の登録期間中に登録すれば棄権扱いによって落ちた部(二部降下)から参加する事ができる。

休部と棄権については、連盟登録の全チーム(一般、家庭婦人)が対象となります。
今回の内規変更についてご質問がありましたら、総務部へお問い合わせ下さい。
規約、内規につきましては、連盟HPに掲載していますのでご確認ください。

コロナ禍の会食、飲酒についてのお願い!!!

緊急事態宣言が解除され練習や試合が再開された場合も、飲食の場で感染が発生していることに留意し、マナーを守り、良識ある行動を心がけて頂きますように各チームで周知徹底をお願い致します。

※4月下旬、当連盟ホームページに一般の方よりご連絡があり、バレーボールの練習後と思われるチーム会食、飲酒について、ご注意を受けております。



笑顔再び!!!



★コロナ禍のチーム活動、みんなでお～してる???

緊急事態宣言により練習場所である地域の学校体育館の使用に制限がかかるようになり早1年。コロナ禍におけるチームの活動状況が気になったので、家庭婦人25チームにご協力頂きアンケートを実施しました。どのチームも、厳しい状況のなか少しでも練習できる方法を模索しながら頑張っていることが伝わってきました。ご回答頂いたチームの皆様ありがとうございました。最後の心温まるメッセージを胸に、皆様のご期待に添えるよう、今後も広報活動に力を入れていきたいと思ひます。

(バシ田)

①コロナの前と後で、練習に来る人数や状況に何か変化はありましたか？

- 家庭環境が変わってしまい参加者が激減した
- 仕事をしている人達がなかなか来られない
- 仕事、介護の感染予防のために練習を自粛しているメンバーがいる
- 職業柄、人と接してはならないメンバーもいて以前の3分の2ぐらいの参加
- コロナ後は4、5人しか集まらず数回しか練習できていない
- 試合が無いためかモチベーションが下がり参加人数は少ない
- 自粛等で人数は半数以下となった
- コロナになってから練習の再開はできていない
- 練習に来る人数は半減した
- 学校の体育館が使えない時はSCを借りて練習していた(3月まで)
- 週2回の練習が1回になった
- 出席の部員も感染の不安を持ちながらも体力維持のために参加している
- 家庭や仕事などを考えるとこの状況下で練習はできないというメンバーがいる



-
- 練習に来る人数はそれほど変化していない
 - 練習に参加する人数に変化はなく、コロナを理由に練習を欠席または休部しているメンバーもいない
 - 部員の参加者は減ったが、PTAや他のクラブの人を誘いどうにか練習している

貴重なご意見、ありがとうございました。参加人数が減ってしまったチームが多くあり、なかには複数人が退部しチームの存続が難しい状況もあるようです。早くコロナが終息し、また以前のような環境でプレーができることを願っています。

(バシ直)

②コロナ感染予防対策で、工夫している事はありますか？(例えば、練習内容、練習前後の道具の消毒、その他)



- 練習前に検温をして記録している
- 少しでも体調がすぐれない時は休んでもらう
- 体育館に入る時に手指消毒をする
- アルコール消毒のガーゼをシューズで踏んでから体育館へ入る(帰る時も)
- 扉、窓を開けて換気をする(練習中も)
- 準備、後片付け時には手袋や軍手を着用する
- 練習の合間にも手指の消毒をする(休憩のたび etc.)
- 練習中もマスクを着用する → 熱中症には気をつけ暑いと感じたら無理せずに外す
- 練習中のマスク着用は自己判断とする
- 大声は禁止、かけ声は小さくする
- こまめに休憩、給水をする
- ハイタッチ禁止
- ソーシャルディスタンス
- ボールの消毒(ノンアルコール除菌シートで拭く)
- 毎回、ボールを袋に入れてからボールケースにしまう
- チーム専用のトイレ用スリッパを用意する
- 触れた道具、触れた箇所(ドアノブ、窓、窓の鍵 etc.)などのアルコール消毒の徹底
- チームで消毒グッズを用意し、ネット当番の人が管理する
- 練習内容は、特に変わっていない
- 消毒などに時間をかけているので、練習時間はいつもより少なめにしている
- コーチが不在で選手だけの練習の時は、基本のパス練習がほとんどだった



どのチームも行政からの『学校施設使用上の遵守事項』及び、学校側の指針に従って、準備、工夫をしているのがわかります。特に、消毒に関しては徹底していると感じました。そして、アンケートに協力して頂いたほぼ全てのチームが、マスク着用で練習をしていました。これから暑い時期に練習が再開した場合、熱中症には十分気をつけて、対策をとって下さい。

(バレー子)



③「親善試合のような形式でも良いので早く試合がしたい」と思いますか？

- ・メンバーが揃わず、また練習不足の状況では怪我が怖く試合は難しいと思う
- ・このようなコロナ禍で安心安全に試合ができるか複雑
- ・今の状況では、練習が出来ていたとしても練習試合ですら依頼していいのか受けていいのか躊躇する状態

- ・練習がきちんと出来ていれば試合がしたい
- ・試合はコロナが落ち着いてからが良い



- ・試合をするための練習なので、可能であれば試合がしたいと思う
- ・今年も試合がないとなると2年間試合がなくなるので試合がしたい
- ・親善試合のような形式でも良いので試合がしたい
- ・試合がないとただ練習しているだけなのでモチベーションが上がらない

回答頂いた(25 チーム)中で一番多かったのは、“コロナ禍になり人数、練習時間も少なく体力低下、怪我などの心配でしばらく試合はしない方がよい”が16チーム。“コロナが収束し落ち着いたら試合がしたい”が5チーム。“どんなかたちでも良いので早く試合がしたい”が4チームになりました。

去年も試合がなく今年もどうなるかわからない状況が続いていますが、コロナが収束し試合が安全にでき、バレーボールが楽しくできる日が早くくることを願うばかりです。

(バレ上)

④その他 皆様からのメッセージ(HP、TSUNAGU 通信についてご要望)

- ・いつも配信ありがとうございます。今後のTSUNAGUにも期待しています。
- ・いつも活動お疲れ様です。ありがとうございます。
- ・広報部の皆さん、いつもありがとうございます。これからも協力出来ることがあれば協力させていただきます。
- ・いつも情報提供、ありがとうございます。
- ・いつも運営ご苦労さまです。これからも宜しくお願い致します。
- ・Twitterなどスピーディーな配信、いつもありがとうございます。
- ・連盟の皆様このような状況の中いろいろと考えていただき、ありがとうございます。
- ・TSUNAGU 通信でまた熱い試合の記事を楽しみにしております！



- 何かある時しか見てないのが本当のところですよ。なので、月一でもいいので明るい話題(地方のバレー状況、全日本の話など)を載せてくれると見る回数も増えるかも…
- はやくコロナが落ち着いて、楽しくバレーが出来ますように!

-
- 連盟の主催する総会や大会、講習会などが中止になるなか、加盟チームとして、他チームとのつながりが希薄になってきているように感じます。他のチームの頑張っている姿などを見ることができたら、そのつなぎの役をHPや TSUNAGU 通信にお願いできればと思います。
 - HPなどをみると理事の方の動きなどが解り安心します。
 - 情報が早いので助かっています。この先どうなるか分かりませんが、もっとITの活用が重要になるのでしょうか。便利だけど、少し寂しいかな。

皆さまには、いつも取材や写真撮影に快くご協力いただき、ありがとうございます。今回貴重なご意見も頂き、今後の広報活動の参考にさせていただきたいと思います。今年度、広報通信は創刊9年目を迎えます。

「え?そんな前から?」って驚いている方もいらっしゃると思いますが、創刊当初はHPがスムーズに稼働できていなかったこともあり、通信を作ってHPへ掲載しても皆さんに見て頂ける機会が少なく、その存在もあまり知られていなかったように思います。それでも地道にコツコツと通信を作り続け、現在に至ります。

ここ数年で部員も増えましたが、昨年度はコロナの影響で大会や行事が全て中止となり、通信も休刊状態になりました。早くコロナが終息して大会の熱戦を紙面でお伝えできることを心より願うばかりです。

広報通信のコンセプトは、創刊時から変わらず、『見て楽しい』通信作りです。

その為写真が多めの掲載となっています。広報通信のテーマは題字にもなっている『TSUNAGU』(つなぐ)です。

「ボールをつなぐ、手をつなぐ、人をつなぐ、
連盟とチームをつなぐ、チームとチームをつなぐ」
いろんなものを『TSUNAGU』(つなぐ)ことができるよう、
たくさんの人に見て楽しんでいただけるよう、手作りで
温かい通信を目指して広報チーム一同頑張りたいと思います。

広報活動3本柱の[連盟HP・広報部Twitter・広報通信TSUNAGU]を、今後とも宜しくお願いいたします。



2019年7月撮影